

サンフランシスコ・ベイエリアにおいて複合的街づくりを Google 社と共同で行います

(2019年7月18日にオーストラリアから発表されたリリースの翻訳版です。)

(2019年7月18日シドニー)-- 本日、レンドリースは米国カリフォルニア州サンフランシスコ・ベイエリアにある3つの主要な地域のマスタープラン、許認可手続きおよび開発事業を Google 社と共同で進めることを発表しました。レンドリースは、この地域において、住宅、商業施設、ホテル、およびその他地域コミュニティの用途に合わせた施設など、最大で1,500万平方フィート(約139ヘクタール)の開発を想定しています。Google社は、複合的なコミュニティ内において同社のオフィススペースの開発にフォーカスしていきます。

合意内容に基づき Google 社とレンドリースは、今後10~15年をかけ、サンノゼ、サニーベール、マウンテンビューにある Google 社が所有する土地を活気のある複合的なコミュニティへ再開発するために協力して参ります。

住宅、商業施設、ホテルおよびその他地域住民のための施設は、最終的に約150億米ドル(約1兆6500億円)のバリューになると推計しています。計画の承認を前提として、2021年の早い時期に開発事業を開始する予定です。

Google社の不動産部門およびワークプレイス・サービス部門バイス・プレジデントのデイビッド・ラドクリフ氏は次の様に述べています。

「レンドリースは、住宅、商業施設、および複合用途の開発において豊富な知識と専門知識を有しています。本日の合意は、当該ベイエリアにおいて住宅の建設を加速させ、そして複合的開発を計画するという我々の重要な2つのコミットメントを達成するために非常に有効であり、これまでの良好なパートナーシップをさらに進展させるものです。我々の土地に建設する少なくとも15,000戸の住宅整備事業において、レンドリースはその中核を担うこととなります。」

レンドリース・アメリカの最高経営責任者(CEO)であるデニス・ヒッキーは次の様に述べています。

「Google社とレンドリースの共同事業は、サンフランシスコ・ベイエリアの住宅整備のニーズに対応するためのものです。私たちの世界最高水準のアプローチが、ユニークな都市コミュニティの創造に貢献すること切望します。人々がどのように暮らし、働き、つながるかを選択し、活気あるコミュニティづくりを再定義させる素晴らしい場所の提供に力を注いでまいります。」

About Lendlease:

レンドリースは、オーストラリア、アジア、ヨーロッパ、アメリカにおいて不動産とインフラストラクチャービジネスを展開するグローバル企業です。当社のビジョンは” TO CREATE THE BEST PLACES”, 世界中の人々の生活を刺激し豊かにする場所を創ることで。

オーストラリア・シドニーに本社を置き、オーストラリア証券取引所に上場、世界で約 13,000 人の社員を擁する企業です。

当社の強みは、不動産開発、建設そして投資の事業セグメントに表れています。この 3 つのセグメントのコンビネーションが持続可能な競争力を生み、お客様へ革新的なソリューションの提供を可能にしています。

このリリースに関するお問い合わせ:

米国内メディア:

Ola Fadahunsi

Director, Corporate Communications

ola.fadahunsi@lendlease.com

212.592.6794

海外メディア:

Stephen Ellaway

Executive General Manager, Corporate Communications

stephen.ellaway@lendlease.com

+61 417 851 287

www.lendlease.com

